

共済保険金請求書

年 月 日

都 道 府 県	猟友会
------------	-----

一般社団法人 大日本猟友会長 殿

住所	電話	-	-
氏名	(印)	※①自宅 ②携帯 ③その他	

1. 狩猟事故共済普通保険約款第23条の規定により共済保険金を請求します。
 ※印項目は、該当する番号を○で囲むこと。

請求区分※	①他損	②自損	③疾病	①傷害	②死亡	
被保険者	住所					
	氏名			性別 ※男・女		
	生年月日			年 月 日		
	職業					
	免許種類※		第一種	第二種	わな	網
	所属・番号		地区猟友会 (支部)			
配布猟服等着用の有無※		① ベスト着用 ② 帽子着用 ③ その他 ()				
他損事故被害者	振込先口座情報※		金融機関名	支店名	口座種別	
	住所		銀行・農協 金・信組	支店 出張所	普通 当座 貯蓄	
	氏名		※原則、本人名義口座を記入 (遺族による請求の場合は請求者名義口座)		性別	
	生年月日		※銀行・農協・信金・信組以外も可 (ご希望の金融機関名をご記入ください)		年齢	
	職業		免許		狩猟経験	
	免許種類※		地区猟友会 (支部)		年 月 日	
所属・番号		地区猟友会 (支部)				
配布猟服等着用の有無※		① ベスト着用 ② 帽子着用 ③ その他 ()				
被保険者との関係		(自損事故又は疾病で死亡の場合に下欄を記入)				
続柄等※	① 同行者、共猟者		請求者と被保険者との関係			
	② 一般人					
	③ 住居及び生計を共にする親族					

新規項目

加入申込票の番号を記入

※原則、本人名義口座を記入
(遺族による請求の場合は請求者名義口座)
 ※銀行・農協・信金・信組以外も可
(ご希望の金融機関名をご記入ください)

「免許種類」等は
猟友会員の場合のみ記入

●記載上の注意事項

- 1 自損事故の場合は「被保険者」欄のみ記入。
- 2 「続柄等」欄は請求者と事故を受けた者との関係を記入。

●添付必要書類 (自損事故の場合)

- 1 入通院に関する証明書又は医療費領収書の写、入通院が30日を超える場合医師診断書 (様式第3号) / (死亡診断書・後遺障害診断書) 等
- 2 狩猟者登録証の写 (猟区における事故の場合は入猟承認証の写を添付)
- 3 鳥獣捕獲行為中の事故については、鳥獣捕獲許可証及び従事者証の写、指定管理事業の場合は、認定証の写
- 4 射撃中も含め、銃関連事故については銃の所持許可証の写
- 5 事故状況写真 (撮っていない場合は現場見取り図等)
- 6 請求者が被保険者の遺族の場合は、死亡者の相続人を確知し得る戸籍謄本

承認印	係 印	年 月 日	審査委員 裁定	備考
			共済保険金支払額	円
		年 月 日	審査委員 裁定	
			共済保険金支払額	円

2. 事故発生状況等につき申告します。

事故日時	年 月 日 時 分		
事故発生場所	※狩猟 (猟区・放鳥獣猟区の場合 猟区)		
	※射撃 都・道・府・県 市・区・郡 (射撃場)		
事故発生状況※	目的: 一般狩猟・有害捕獲・指定管理事業・射撃練習・その他()		
	状況: 単独・複数(計 名) 獲物: シカ・イノシシ・その他()		
使用銃器及び猟犬	(銃器)	種類	口径
	(猟犬)	種類	性別 ※雄・雌
傷害の程度	番号 装弾 号		
事故発生後 とった処置	安全装置 (※ かけていた・かけていない・わからない)		
他の賠償保険 (ハンター保険等)	会社名	保険金額	万円
その他の 参考事項	年齢 才		

記入漏れに注意!

猟の種類、獲物、事故が起きた状況と経緯、事故後の対応等、第三者に
 分かりやすい記述を心掛けてください。
 判読不能な文字や誤字脱字の場合、確認の電話をすることがあります。

注 事故により、免許取消・罰金等の処分を受けたときは「その他の参考事項」欄にその旨及び適用条文を記入のこと。

3. 上記の通り請求があり、事実と相違ないことを確認しましたので提出します。

地区・支部及び都道府県猟 それぞれ記入・押印	地区猟友会 (支部) (印)	都道府県猟友会 会長 (印)
---------------------------	-------------------	----------------------

裁定関連事項

傷病名	専門委員
-----	------